

鹿児島県感染症情報

2013年 第7週報 (2月11日~2月17日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>》

今週のインフルエンザの報告数は、2週連続で減少しましたが、地域によっては、増加傾向を認めるところもあります。感染予防のために手洗い・咳エチケット等を励行してください。

★インフルエンザの発生動向とその予防対策

今週のインフルエンザの報告数は、前週(3784人)より、1384人少ない約6割の2400人(定点当たり報告数25.81)となりましたが、10保健所が流行発生警報域、2保健所が流行発生注意報域です。前週の報告数を上回った保健所は、西之表(87.00)、屋久島(9.00)でした。特に、西之表保健所は、前週(81人)に比べ、約2倍の報告数(174人)でした。図には、第1週(流行開始の目安1.00)を超えた週、第5週(今シーズン最も報告数の多かった週)、第7週の年齢別割合の推移を示してあります。

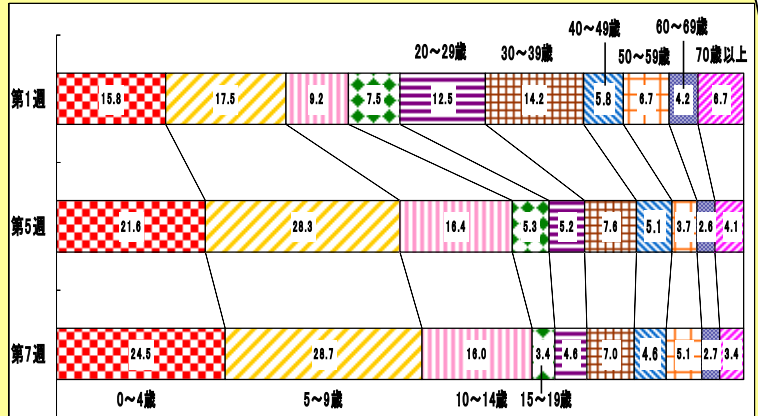


図 第1週, 第5週, 第7週の年齢別割合の推移(鹿児島県)

インフルエンザの感染予防対策としては、手洗いの励行、マスクの着用、咳エチケット等に心がけ、感染リスクの軽減に努めてください。また、インフルエンザウイルスは、低温・低湿を好むことから乾燥を防ぐことも有効な予防対策のひとつです。

【重症熱性血小板減少症候群(SFTS)について】

ダニが媒介するウイルス感染症「重症熱性血小板減少症候群」(SFTS)の症例が国内で4例報告されています。本疾患は、ウイルスを保有しているマダニに咬まれることにより感染する病気で、春から秋にかけてマダニが活動的になる時期を向かえることから、森林、草むら、藪などに入る場合には十分注意する必要があります。

感染予防対策としては、マダニに咬まれないように、草むらや藪など、マダニが生息する場所に入る場合には、長袖の袖口や長ズボンのすそを縛るなど、肌の露出を少なくするようにしてください。また、マダニに咬まれた後に、発熱、食欲低下、嘔吐等の症状があった場合は、早めに医療機関を受診してください。

詳しくは、厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts.html> をご覧ください。

☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核1例(肺結核1例)
三～四類感染症	発生報告なし
五類感染症	破傷風1例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点 **93**、小児科定点 **55** です。
- ・第7週の定点把握対象疾患の総報告数は3339人で、前週より1537人少なかった(詳細については後述)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【インフルエンザ(開始30.0, 終息10.0)】: 西之表(87.00), 川薩(49.86), 伊集院(36.17), 鹿屋(33.88), 名瀬(27.80), 鹿児島市(26.52), 指宿(23.67), 大口(22.67), 加世田(17.67), 徳之島(14.00), 【感染性胃腸炎(開始20.0, 終息12.0)】: 始良(19.71), 加世田(15.33), 鹿屋(12.80), 伊集院(12.50), 【流行性角結膜炎(開始8.0, 終息4.0)】: 川薩(6.00)

※ (数値) は定点当たり報告数
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【インフルエンザ(基準値10.0)】: 志布志(16.60), 始良(14.45), 【水痘(基準値4.0)】: 鹿屋(6.20), 西之表(5.00)

☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) インフルエンザ

第7週のインフルエンザの報告数は2400人で、前週より1384人少なく、定点当たりの報告数は25.81であった。

年齢別では、10～14歳(383人)、30～39歳(169人)、4歳(147人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、西之表保健所(87.00)、川薩保健所(49.86)、伊集院保健所(36.17)の順に多い。

川薩保健所が5週連続、伊集院保健所、鹿屋保健所(33.88)、鹿児島市保健所(26.52)、指宿保健所(23.67)、加世田保健所(17.67)、徳之島保健所(14.00)が4週連続、名瀬保健所(27.80)が3週連続、西之表保健所、大口保健所(22.67)が2週連続で流行発生警報域である。また、志布志保健所(16.60)が5週連続、始良保健所(14.45)が4週連続で流行発生注意報域である。

(2) 感染性胃腸炎

第7週の感染性胃腸炎の報告数は616人で、前週より112人少なく、定点当たりの報告数は11.20であった。

年齢別では、1歳(91人)、10～14歳(80人)、20歳以上(68人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、始良保健所(19.71)、加世田保健所(15.33)、鹿児島市保健所(14.23)の順に多い。

鹿屋保健所(12.80)が14週連続、始良保健所が4週連続、加世田保健所、伊集院保健所(12.50)が3週連続で流行発生警報域である。

(3) 水痘

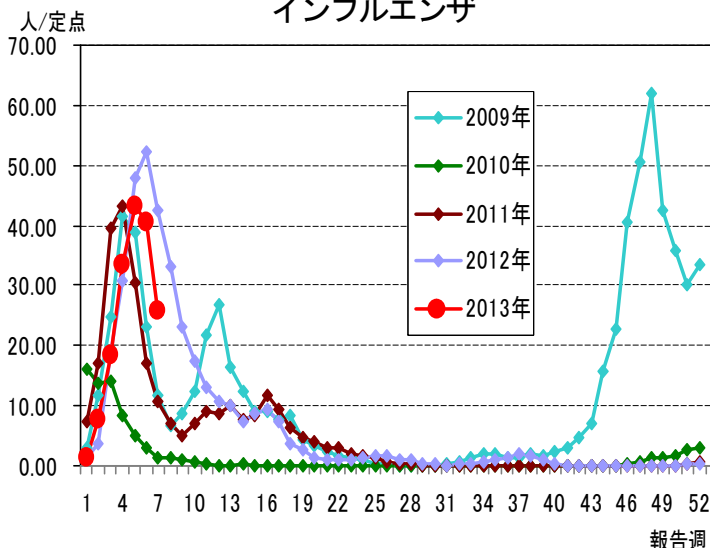
第7週の水痘の報告数は123人で、前週より49人少なく、定点当たりの報告数は2.24であった。

年齢別では、2歳(36人)、1歳(30人)、3歳(21人)の順に多かった。

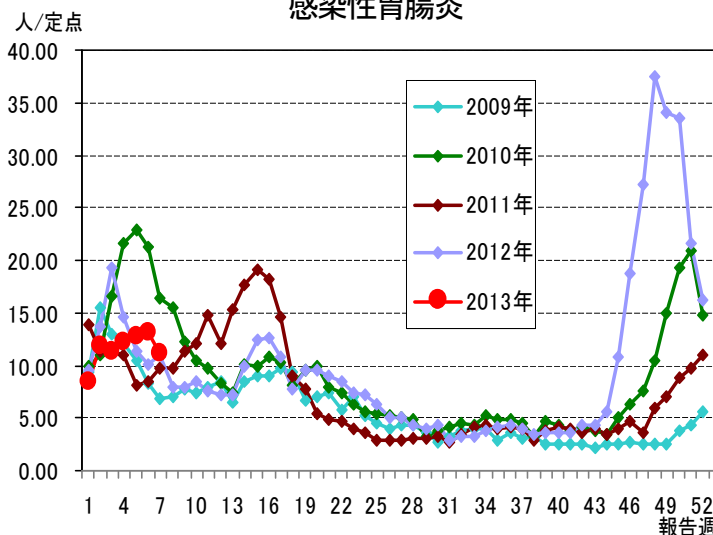
保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(6.20)、西之表保健所(5.00)、鹿児島市保健所(3.38)の順に多い。

流行発生警報域の保健所は、4週連続でなかった。また、鹿屋保健所が第2週以来、西之表保健所が第5週以来の流行発生注意報域である。

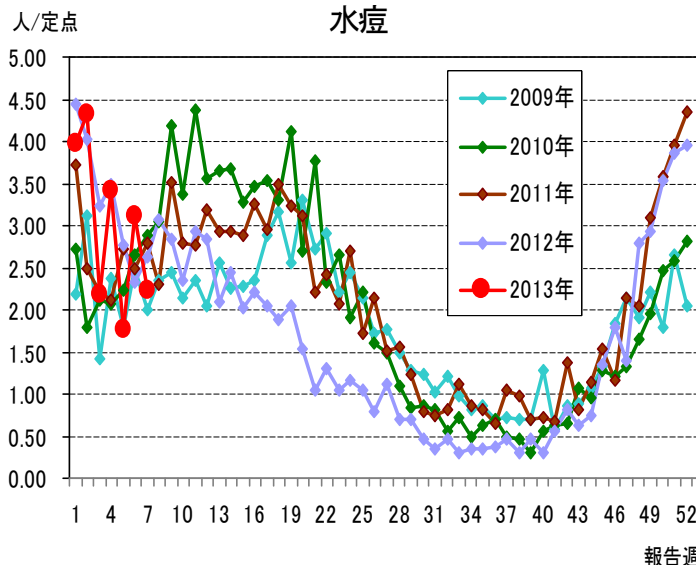
インフルエンザ



感染性胃腸炎



水痘



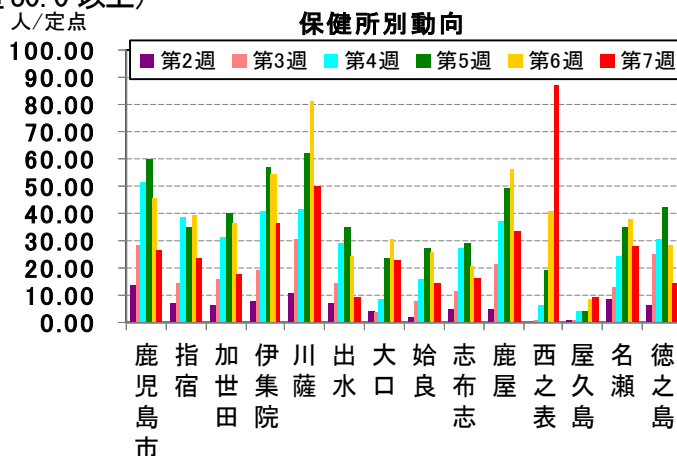
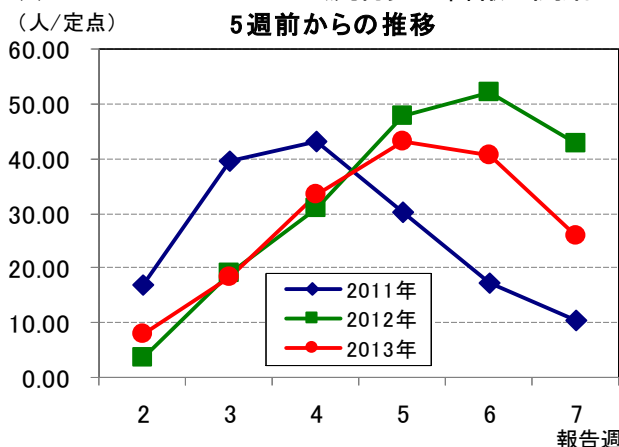
☆鹿児島県の妊婦における風しん抗体検査の調査事業結果報告

妊婦の風しん抗体保有状況(2013年1月)

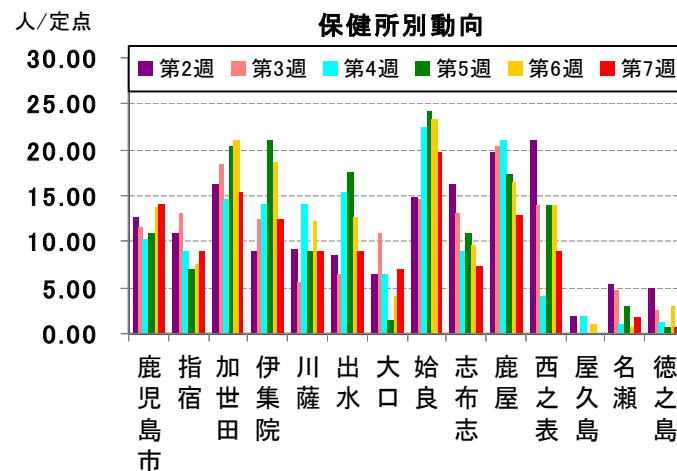
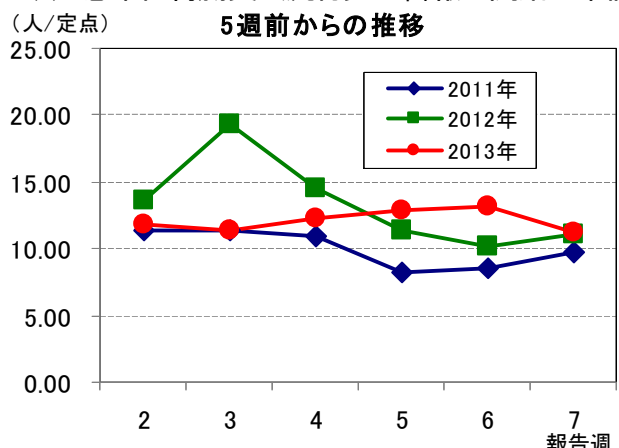
HI法(倍)	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数(人)
LA法(IU/ml)	～7	8～15	16～31	32～	
1月計	85	110	209	745	1,149
%	7.4	9.6	18.2	64.8	

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

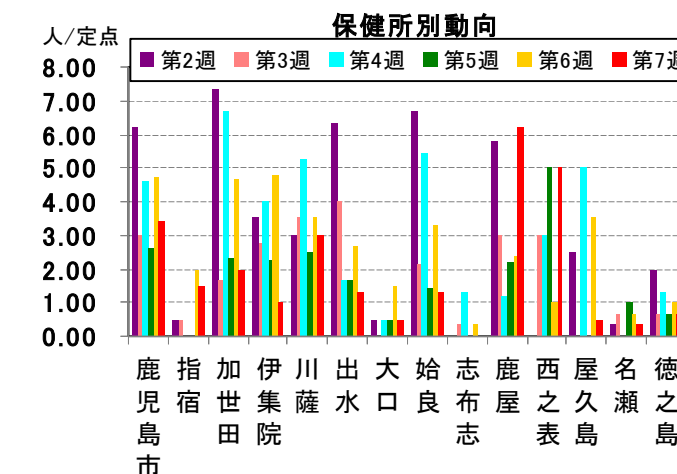
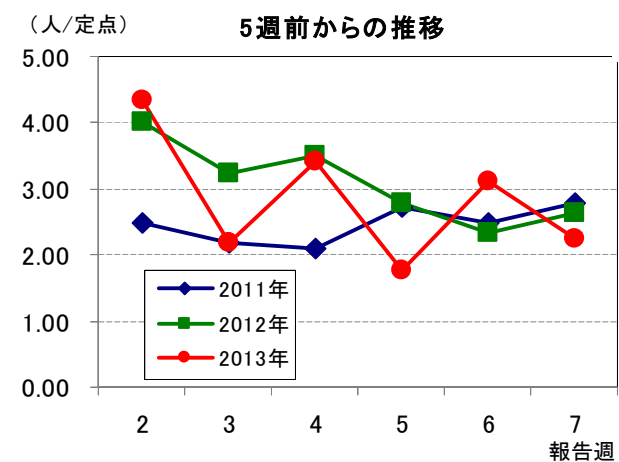
(1) インフルエンザ (流行発生警報は開始基準値 30.0 以上)



(2) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)

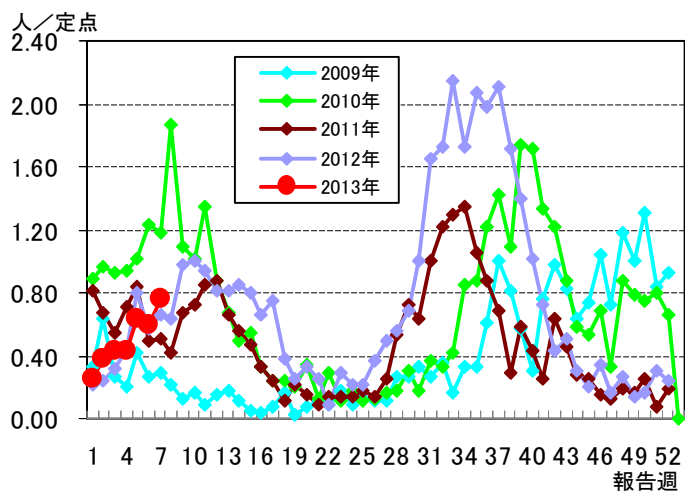


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

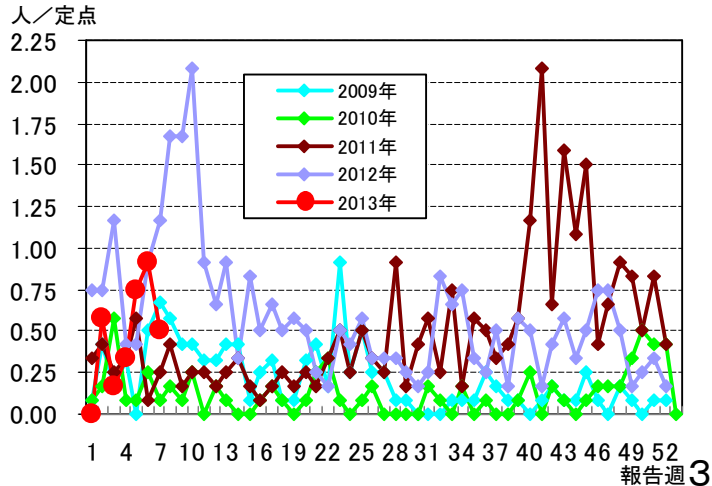


☆注目される感染症の発生状況

★RS ウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



★マイコプラズマ肺炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2013年	(報告週)	第7週
-------	-------	-----

定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2013年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	2,400	25.81	15,887
小児科定点	○ RSウイルス感染症	42	0.76	193
	○ 咽頭結膜熱	32	0.58	216
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	57	1.04	529
	感染性胃腸炎	616	11.20	4,467
	水痘	123	2.24	1,157
	手足口病	12	0.22	144
	伝染性紅斑	1	0.02	11
	○ 突発性発しん	28	0.51	169
	○ 百日咳	1	0.02	1
	ヘルパンギーナ	2	0.04	12
	○ 流行性耳下腺炎	13	0.24	84
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	○ 流行性角結膜炎	6	0.86	65
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	1
	マイコプラズマ肺炎	6	0.50	39
	クラミジア肺炎	-	-	-
報告数合計		3,339		22,975

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2013年2週)	4週前 (2013年3週)	3週前 (2013年4週)	2週前 (2013年5週)	1週前 (2013年6週)	今週 (2013年7週)
インフルエンザ	報告数	725	1,717	3,116	4,025	3,784	2,400
	定点当り	7.80	18.46	33.51	43.28	40.69	25.81
RSウイルス感染症	報告数	21	24	24	35	33	42
	定点当り	0.38	0.44	0.44	0.64	0.60	0.76
咽頭結膜熱	報告数	38	32	29	33	30	32
	定点当り	0.69	0.58	0.53	0.60	0.55	0.58
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	84	82	101	96	70	57
	定点当り	1.53	1.49	1.84	1.75	1.27	1.04
感染性胃腸炎	報告数	654	623	673	708	728	616
	定点当り	11.89	11.33	12.24	12.87	13.24	11.20
水痘	報告数	238	120	188	97	172	123
	定点当り	4.33	2.18	3.42	1.76	3.13	2.24
手足口病	報告数	33	28	17	16	13	12
	定点当り	0.60	0.51	0.31	0.29	0.24	0.22
伝染性紅斑	報告数	2	3	1	2	2	1
	定点当り	0.04	0.05	0.02	0.04	0.04	0.02
突発性発しん	報告数	30	29	30	22	17	28
	定点当り	0.55	0.53	0.55	0.40	0.31	0.51
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	3	2	2	-	2	2
	定点当り	0.05	0.04	0.04	-	0.04	0.04
流行性耳下腺炎	報告数	21	9	10	9	10	13
	定点当り	0.38	0.16	0.18	0.16	0.18	0.24
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	18	10	15	7	4	6
	定点当り	2.57	1.43	2.14	1.00	0.57	0.86
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.08	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	7	2	4	9	11	6
	定点当り	0.58	0.17	0.33	0.75	0.92	0.50
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2013年07週(02月11日～02月17日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2400	25.81	42	0.76	32	0.58	57	1.04	616	11.20	123	2.24	12	0.22	1	0.02	28	0.51
鹿児島市	610	26.52	11	0.85	17	1.31	27	2.08	185	14.23	44	3.38	4	0.31	1	0.08	9	0.69
指宿	71	23.67	-	-	-	-	-	-	18	9.00	3	1.50	-	-	-	-	3	1.50
加世田	106	17.67	2	0.67	-	-	1	0.33	46	15.33	6	2.00	-	-	-	-	1	0.33
伊集院	217	36.17	13	3.25	2	0.50	1	0.25	50	12.50	4	1.00	-	-	-	-	1	0.25
川薩	349	49.86	3	0.75	3	0.75	11	2.75	36	9.00	12	3.00	2	0.50	-	-	4	1.00
出水	47	9.40	2	0.67	2	0.67	4	1.33	27	9.00	4	1.33	4	1.33	-	-	1	0.33
大口	68	22.67	-	-	-	-	1	0.50	14	7.00	1	0.50	-	-	-	-	-	-
始良	159	14.45	4	0.57	4	0.57	3	0.43	138	19.71	9	1.29	-	-	-	-	6	0.86
志布志	83	16.60	-	-	-	-	-	-	22	7.33	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	271	33.88	-	-	2	0.40	3	0.60	64	12.80	31	6.20	-	-	-	-	3	0.60
西之表	174	87.00	-	-	1	1.00	3	3.00	9	9.00	5	5.00	2	2.00	-	-	-	-
屋久島	36	9.00	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-
名瀬	139	27.80	-	-	1	0.33	1	0.33	5	1.67	1	0.33	-	-	-	-	-	-
徳之島	70	14.00	7	2.33	-	-	2	0.67	2	0.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.02	2	0.04	13	0.24	0	0.00	6	0.86	0	0.00	0	0.00	6	0.50	0	0.00
鹿児島市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-
指宿	1	0.50	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	7	2.33	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2013年07週(02月11日～02月17日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	2,400	10	47	130	129	125	147	135	143	130	145	136	383	81	110	169	111	123	64	44	38
インフルエンザ 定点当り	25.81	0.11	0.51	1.40	1.39	1.34	1.58	1.45	1.54	1.40	1.56	1.46	4.12	0.87	1.18	1.82	1.19	1.32	0.69	0.47	0.41
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	42	10	9	15	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	0.76	0.18	0.16	0.27	0.05	0.05	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	32	1	3	9	7	2	4	1	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.58	0.02	0.05	0.16	0.13	0.04	0.07	0.02	0.05	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	57	-	1	1	3	6	13	10	8	3	4	1	6	-	1	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	1.04	-	0.02	0.02	0.05	0.11	0.24	0.18	0.15	0.05	0.07	0.02	0.11	-	0.02	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	616	2	23	91	56	60	53	38	46	27	31	25	80	16	68	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	11.20	0.04	0.42	1.65	1.02	1.09	0.96	0.69	0.84	0.49	0.56	0.45	1.45	0.29	1.24	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	123	4	5	30	36	21	10	3	8	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	2.24	0.07	0.09	0.55	0.65	0.38	0.18	0.05	0.15	0.04	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	12	-	1	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	0.22	-	0.02	0.15	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	28	-	15	12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.51	-	0.27	0.22	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.04	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	13	-	-	-	2	1	3	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	0.24	-	-	-	0.04	0.02	0.05	0.07	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1	-
流行性角結膜炎 定点当り	0.86	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	0.14	0.14	0.14	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎 報告数	6	-	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎 定点当り	0.50	-	0.25	0.08	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				